

都立国際高校 年間授業計画 / Tokyo Metropolitan Kokusai High School Course Syllabus

○ 科目基礎情報 (Course information)

開講年度 (Academic year)	令和4年度 (2022 年度)
開講学科 (Department)	国際学科 / Course of International Studies
教科 (Subject Area)	芸術
科目 (Subject)	美術 I
学年・クラス (Grade・Class)	1年A～F組及びIB
単位数 (Number of units)	2単位
使用教科書 (Text Books)	高校美術 (日本文教出版)
校外学習 (Field trip)	なし

○ 教科の目標 (Goals of the subject area)

<p>【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)</p> <p>芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。</p>
<p>【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)</p> <p>創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。</p>
<p>【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)</p> <p>生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。</p>

○ 科目の目標 (Goals of the subject)

【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)	【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)	【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
美術工芸の基本的な用語、画材や道具の使用法等の知識、作業工程などを知る。	自己のイメージを豊かに展開し作品にする、集中力や計画性を養う。	道具や素材の準備、片付けが出来ているか。他者の表現を尊重できるか。

○ 授業計画 (Course schedule)

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	表現			鑑賞	評価規準 Evaluation Criteria	Alotted Hours			配当 時数
			絵・彫	デ	映			知 ①	思 ②	態 ③	
1学期 (1st semester)	<p>絵画、イラストレーション アクリルガッシュなどの画材について学ぶ。 自己のイメージを豊かに展開し、平面作品として、計画性をもって作業する。</p>	<p>・絵画、イラストレーション「動物」 ・アクリルガッシュなど画材について学ぶ</p>	○			○	<p>・意欲的に取り組み、より良い作品を作るために、試行錯誤を重ねることができたか。 ・表現能力が高められたか。 ・粘り強い制作態度が養われたか。</p>	○	○	○	20
2学期 (2nd semester)	<p>立体制作 樹脂粘土の作業工程について学ぶ。 自己のイメージを豊かに展開し、平面作品として、計画性をもって作業する。</p> <p>立体制作 球体を意識した表現を学ぶ。 自己のイメージを豊かに展開し、平面作品として、計画性をもって作業する。</p>	<p>・樹脂粘土による「菓子」制作 ・樹脂粘土表現を理解できているか。</p> <p>・発泡スチロール球体表現 ・球体であることを意識した表現をもっているか。 ・絵具、工具などの扱いが出来ているか。</p>		○		○	<p>・意欲的に取り組み、より良い作品を作るために、試行錯誤を重ねることができたか。 ・表現能力が高められたか。 ・粘り強い制作態度が養われたか。 ・作業工程を理解し計画性をもって作業したか。</p> <p>・意欲的に取り組み、より良い作品を作るために、試行錯誤を重ねることができたか。 ・表現能力が高められたか。 ・粘り強い制作態度が養われたか。 ・計画性を意識しているか。</p>	○	○	○	20
3学期 (3rd semester)	<p>グラフィックデザイン 自己のイメージを他者に分かりやすく美的にまとめることを学ぶ。</p>	<p>「自分紹介パネル」デザイン ・伝えたいことを効果的にビジュアル化することを学ぶ</p>	○	○			<p>・意欲的に取り組み、より良い作品を作るために、試行錯誤を重ねることができたか。 ・表現能力が高められたか。 ・粘り強い制作態度が養われたか。 ・他者に伝えるデザインについて理解できたか。</p>	○	○	○	18

総授業時数
Total hours 78